道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK

☆三好礼子の☆ ナチュラル・ロード

2月号で触れた羽咋市の「民宿はまなす」の若城はる美さん（左）と。地震で建物解体となるも、代替が見つかったよ！

三好礼子
エッセイスト・元国際ラリースト
～ http://www.fairytale.jp/ ～

カフェで土日が使えないので、「もうレースは出られないな」と思って早7年。でも、一番やりたいことは毎日自然の中を闊歩することなので、その言い訳のために、とうとうエントリーしてしまいました。今年11月に開催される「松本マラソン」。元々高低差があって足に優しいトレイルランが大好きなので、フルは9年ぶり。なぜ松本かというと、急坂ありのコースが不評で定員割れとなったことで有名になった、このご当地マラソン。2017年に始まると、台風やコロナや豪雨災害によるコース崩壊などで3回も中止になったりと可哀想すぎて…。今回コースが見直され、日本陸上連盟公認コース取得予定ということで頑張っているのと、移住して10年近く経つのにまだまだ知らない道がいっぱいあるので、改めて松本探訪してみようと一大奮起。ただし、スノボで患った膝痛はあるし、骨折時のプレートが足首に入ったままで大会に耐えられるのかは不明。でも、元気な70代を迎えるためにも、67歳直前で挑戦してみることにしました。

まずは軽くコースを歩いてみることに。スタート地点の松本市総合体育館から松本城までは、頻繁に車で通る道。自転車でも視点が変わって面白いけれど、歩くと暮らしぶりがわかる道沿いの植栽や看板など、さらにいろんなものが目に入ってきます。当日は車両通行止めで6千人が走るので、景色をじっくり見ている余裕は（私には）ありません。「コースが大変なら松本城を通らなくてもいいのでは？」と思っていたけれど、やっぱりココは感動しました。松本市美術館では草間彌生氏のカラフルな水玉壁面やオブジェに元気玉をいただき、4万人が集った「クラフトフェア まつもと2024（40周年！）」のあがたの森公園の深い緑に癒されます。うんうん、松本いいじゃん。でも橋が多いな～と思い、それは最後まで続きました。美ヶ原とアルプスの山々に囲まれたここは、まさに水の都。もしかして数えたら日本一橋が多いのでは？7キロ地点から一級河川の薄川（すすきがわ）の両岸を走りますが、素敵な滝が見えたので河川敷の芝生を行くと、護岸のススキには大好きなオオヨシキリがいっぱいで嬉しくなりました。でも、道路に戻れば、当然のように車優先。歩道があって車椅子でも快適な道は1割あるかないかでしょうか。私の住む地区もですが、徒歩や自転車で散策するのはけっこう命懸け。かと言って「ここの農地の端っこを道にください」とも言えないし。大会で道路を開放してもらえるのは、まさに特別な体験。理想は車にも人にもストレスのない道ですが、これは永遠の課題かもしれません。

初めて通る道を次々とクリアして22キロ地点に行くと、長野自動車道沿いの行ってこい（Uターン）で、高速の工事案内看板が見えました。何十回とこの工事による車線シフト規制区間を通っていますが、そういえば何の工事だったのだろうと思って調べたら、鎖川橋の老朽化したコンクリート床板の張り替え工事でした。そしてこの6月には終了予定とか。車走行では把握できないことも、歩くと素朴に疑問になって解決するから面白いもの。

さて、景色は最高なのに路肩が狭いので大会以外は歩けないよ～の30キロ地点のあとには、天国が待っていました。なぜ10年間来なかったのでしょう、みんないいって教えてくれたのに。ここを毎日走ったらどんなに幸福かと思ったのは、信州まつもと空港をぐるっと取り囲んだ「信州スカイパーク」。足が喜びまくりのランニングコース（自転車も犬の散歩もOK）を7キロほど走ってゴールのやまびこドームとなるのですが、満開のバラ園のプロムナードが延々と続き、アルプスも芝生も飛行場も満喫できるので、ここを4周するフルマラソンでもいいのではと思ってしまいました（すみません）。サッカーの松本山雅FCのホーム「サンプロアルウィン」や、陸上競技関係や20個ほどある様々な広場。考えられる全ての造園と遊びをぎゅぎゅっと詰めて作り、それが心地いいのだからたまりません。トイレも多く、パーキングは無料。取り囲むりんご園のお手入れも完璧で、感動が止まりません。車でたった50分なので、大会までに通うぞと決心。熊出没もたぶんないし、はず？　エントリーから随分変化があったので、半年間でどう成長するか自分が楽しみです♪

最近インスタフォロワーが全国1位（主要な城の公式アカウント）になった国宝松本城を愛でるコース。漆黒が美しい♪

15キロ地点でミスコースしたら出会った美ヶ原と池の絶景にうっとり。でも車が多くて路肩が狭いので、緊張感はMAX。

塩尻北IC南のコースで長野道の工事案内看板を発見。この昼夜連続の車線シフト、全くストレスなかったですよ～。

アルプスと美ヶ原、滑走路端の照明、管制塔が一望のランニングコース（一周10キロ）。広い空となだらかな丘で夢の中みたい。

さまざまな造園、広場、遊戯場があり、老若男女が1日中楽めるスカイパーク。無料パーキングは13ヶ所も。

22時まで点いている街灯のお陰で、夕方も安全に走れます。ワンコも人もこれからは涼しい時間帯がよいですね。

九州の散歩道

豊臣秀吉の夢の跡「名護屋城」

フリージャーナリスト　湯浅玲子

風光明媚な海岸線が続く佐賀県の東松浦半島。この地にあった名護屋（なごや）城は、豊臣秀吉が朝鮮出兵（文禄・慶長の役）のために築いた城として知られています。大陸制覇の野望を持っていた秀吉は、その前線基地として九州の諸大名に命じて名護屋城を造らせました。築城のために黒田官兵衛・長政、加藤清正といった名だたる大名が集まり、約半年の突貫工事で1592年3月に完成します。

名護屋城は約30メートルの天守を持つ五重七階建で、敷地は17万ヘクタールもあり、当時としては大坂城に次ぐ規模の巨大な城郭でした。周囲3キロには130ヶ所ほどの陣屋が置かれ、全国から160家の大名が集結していました。城の周囲には城下町が築かれ、最盛期には当時のロンドンを超える20万人以上が暮らしていたといいます。

この地には秀吉好みの桃山文化も花開きました。例えば「能」。大坂から能道具を運ばせ、役者も連れて来て、秀吉自身も熱心に能の稽古をしたそうです。また政治・外交にも利用されたのが「茶の湯」。秀吉は豪華絢爛な「黄金の茶室」を造らせ、功績のあった者へのねぎらいや外交使節のもてなしのために、黄金の茶室を用いた茶会を名護屋城で何度も開いています。

これだけの栄華を誇った名護屋城ですが、城としての役目はたった7年で終わりました。1598年に秀吉が亡くなり、朝鮮半島から日本軍の撤退が始まったからです。今では石垣の一部を残して城は跡形もなく消え、一説には城が二度と利用できないよう人為的に破壊されたとも伝わります。まさに「兵（つわもの）どもが夢の跡」という言葉がぴったりの場所です。

城跡に隣接した佐賀県立名護屋城博物館では、名護屋城の歴史や日本と朝鮮半島との交流について知ることができます。現在は復元した「黄金の茶室」も展示されていて、茶室内で抹茶を飲みながら学芸員の解説を聞くことができる特別体験プログラムも実施されています。

かつて秀吉や諸大名たちが眺めたであろう玄界灘のパノラマが広がる名護屋城跡。430年前の様子をバーチャルリアリティで再現したアプリ「バーチャル名護屋城」をダウンロードすれば、往時の様子がスマホやタブレット内に再現されます。タブレットは博物館で貸し出しも行っています。

（写真提供：佐賀県観光連盟）

玄界灘の眺めが素晴らしい名護屋城天守跡

バーチャルリアリティで往時が再現される

道路交通情報

◇道路緊急ダイヤル　#9910
◇NEXCO東日本　http://www.e-nexco.co.jp/
◇NEXCO中日本　http://www.c-nexco.co.jp/
◇NEXCO西日本　http://www.w-nexco.co.jp/
◇首都高速　http://www.shutoko.jp/
◇阪神高速　http://www.hanshin-exp.co.jp/
◇本四高速　http://www.jb-honshi.co.jp/
◇日本道路交通情報センター　http://www.jartic.or.jp/

道路ニュースの宛名変更・発送停止について

宛名変更につきましては、下記の宛名記載例の「No.0000」または「U-00000」と変更後の住所等をご記入の上、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

発送停止につきましては、「No.0000」または「U-00000」と社名・氏名等をご記入の上、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

【宛名記載例】
〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-1　尚友会館6F
全国道路利用者会議　様
No.0000　または　**U-00000**　1部

FAX　03-3501-5612
E-mail　the_road_news@road-jhuc.jp